

# 堂谷津の里 自然だより

# 2020年 9月



2020. 9. 1

日中の猛暑はまだまだ続きそうですが、朝晩は秋の気配を感じるようになりました。頭を垂れる稲穂は稲刈りを待つばかりです。田んぼや林縁のトンボ、草原のバッタ、山のセミの声……。秋の野草も咲き始め、自然と向き合える里山は、いつも季節を先取りしている感じです。



シオカラトンボ



マユタテアカネ



ショウリョウバッタ



オンブバッタ



コバネイナゴ

## 秋の生きもの



オニヤンマ



チョウトンボ



ゲンノショウコ

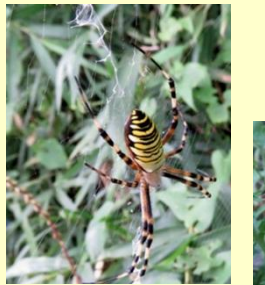


センニンソウ



クズ

## 秋の草花



ナガコガネグモ



キバナアキギリ



アキノタムラソウ



ツリガネニンジン



ノダケ

## <季節メモ> 田んぼの雑草いろいろ

稲刈り後の田んぼは、多くの水田雑草と言われる植物の生育を見ることができます。大半はイネには邪魔なものですが中には農薬や圃場整備などで見られなくなった希少種もあります。これ程多くの植物が残っていることは人の手による水田耕作がなされてきたことの証です。稲刈り後の植物観察、谷津田ならではの楽しみです。



コナギ



タコノアシ



タカサブロウ



チョウジタデ



クサネム



イボクサ



キクモ



ヒメジソ



コシロネ



オモダカ